

燃ゆる感動かごしま国体垂水市実行委員会 鹿児島県綱引選手権大会へ視察＆出場！



1／男子の部決勝戦 2／会場全体の様子 3／垂水市実行委員会の今大会出場メンバー

12月9日（日）、鹿児島県綱引選手権大会が薩摩川内市で開催されました。綱引競技は2020年の第75回国民体育大会（愛称：燃ゆる感動かごしま国体）で、公開競技として垂水市で開催されることから、「燃ゆる感動かごしま国体垂水市実行委員会」が綱引競技の運営方法や会場設営の視察を行いました。また、「アスリートファースト」の競技運営を実現するために、男女混合の部に2チームを編成し出場しました。綱引競技は、多くの方が子どものころから慣れ親しんできたスポーツです。実行委員会では、地元チームの国体出場を希望しています。市民の皆さん、この機会に綱引競技をはじめてみませんか。

1月7日（月）、平成31年垂水地区合同七草祭が垂水市市民館で開催されました。鹿児島に伝えられる「七草祝い」は、昔、医療があまり発達していない頃、子どもが7歳を迎えられたことを喜び、これからの成長を祈願して行われてきた伝統行事です。当日は、数え年で7歳を迎える42人の子どもたちが華やかな衣装で参加し、会場で行われた神事では、子どもたちが一生懸命に玉串の奉納を行いました。七草を迎えたみなさんの健やかな成長をお祈りいたします。



健やかな成長を祈願
垂水地区合同七草祭

地域を活気づける 水之上元気市



12月23日（日）、三和センターグラウンドで第4回水之上元気市（軽トラ市）が開催されました。これは、水之上地区でまちづくりを推進する「三和づくり計画」の取組で、出品者の生きがいにつなげ、地区を活気づけることを目的に行われています。当日は快晴の冬空の下、13店が自慢の新鮮な野菜や生花、新米、もち米、ポンカンなどさまざまな品物を販売しました。また、会場では、来場者にぜんざいの振る舞いも行われ、正月料理などの買出しに多くの来場者で賑わいました。

12月16日（日）、柊原地区公民館で包丁研ぎ・網戸張替えのボランティア活動が行われました。これは、柊原地区でまちづくりを推進する「柊原づくり計画」の取組で、一人暮らしの老人など、個人では大変な作業を地域で助け合うために行われるもので、老人クラブを中心とした柊原地区の有志の方々により、年2回実施されています。利用者は「今回研いでもらった包丁で、来年もおいしい料理を作ることができます」と嬉しそうに話していました。



柊原地区の
地域助け合い活動

慈恩保育園に サンタクロース！



12月20日（木）、クリスマスを前に慈恩保育園にサンタクロースがやって来ました。これは郵便局が行う「サンタクロースにお手紙を書こう！」という企画で、慈恩保育園の園児たちが送ったサンタクロースへの手紙に郵便局サンタがプレゼントを持って訪れるというものです。園児たちは郵便局サンタに質問したり、一緒にゲームをしたりなど、楽しい時間を過ごしました。最後は、郵便局サンタより園児一人一人にプレゼントが贈られ、一足早いクリスマスプレゼントに園児たちが喜びました。